



# 国立民族学博物館 友の会ニュース

MINPAKU ASSOCIATES NEWSLETTER

No.264

2021.3

「国立民族学博物館友の会」は「みんぱく（国立民族学博物館）」の活動を支援し、博物館を楽しみ、積極的に活用するためにつくられました。

発行日 2021年3月1日  
編集・発行 一般財団法人千里文化財団

いよいよ開幕！特別展

## 復興を支える地域の文化

3・11から10年

◆会期 2021年3月4日(木)～5月18日(火)  
◆会場 国立民族学博物館 特別展示館

東日本大震災から一〇年。この間、復興の原動力として「地域文化」に大きな関心が寄せられました。

「地域で受け継がれてきた生活の記憶」ともいえる地域文化。それは、有形無形さまざまに受け継がれ、その地域に住む人びとの人間性や創造性を育んできました。だからこそ復興を支える存在としての期待が寄せられる一方で、日常では当たり前にあるがゆえに、変化の大きい現代社会においては、容易に忘れ去られてしまう危機にも直面しています。

このたびの特別展では「郷土芸能の宝庫」とよばれる三陸沿岸地域の芸能や住民と協働でおこなう活動、災害の記憶を後世に伝える記録資料などを紹介し、豊かな社会の礎となる地域文化の可能性とその継承について考えます。

映画会や研究公演などの関連イベントは、被災地に暮らす方々、さまざまなかたちで被災地の支援に携わる方々の声を聞き、体験をともしする機会です。特別展とあわせて、ぜひ催しにもご参加ください。

本紙の制作準備を進めていた2月13日(土)、福島県沖を震源地とする大規模な地震が発生しました。みなさまの安全とご無事を心より願っております。



### 友の会会員のみなさまにご案内

#### 特別展の観覧料が割引料金に！

会員証のご提示で、割引料金（大人は110円、大学生は50円）でご観覧いただけます。キャンパスメンバーズ登録校は、学生証もしくは職員証のご提示で無料になります。  
(通常料金は、大人 880円、大学生 450円、高校生以下は無料です)

#### 図録も割引価格に！

会員証のご提示で、5%割引になります。通販をご利用の際は会員番号をお申し出ください。

#### ◆特別展図録◆

『復興を支える地域の文化——3.11から10年』  
会員価格 1,881円[税込] (通常価格 1,980円[税込])  
発行 国立民族学博物館

#### 3/6(土)は友の会講演会の日！

3/6(土)の第510回友の会講演会「災害を後世に伝える」は、特別展の関連イベントです。同日午後、研究公演「阪神虎舞みんぱく公演」を開催するため、講演会は午前10:30～11:40に実施します。両イベントともにオンラインでの開催です。あわせてお楽しみください。

### 2021年度上半期 友の会講演会のご案内

毎月第1土曜日は友の会講演会の日！

当面は会場とオンライン中継の併用で開催いたします(友の会会員限定、要事前申込)。遠方にお住まいの方もぜひご参加ください。

- 4/3(土) 『食』を学問にする 朝倉 敏夫(民博名誉教授)
- 5/1(土) 『アジア鍵盤楽器考』 岡田 恵美(民博准教授)
- 6/5(土) インドの天然痘女神信仰(仮) 三尾 稔(民博教授)
- 7/3(土) 河西回廊の石窟寺院と美術(仮) 末森 薫(民博助教)
- 8/7(土) ヴァヌアツの呪術を理解する(仮) 白川 千尋(大阪大学教授)
- 9/4(土) ※調整中

国内外の旅行等、他プログラムは予定が決まり次第お知らせいたします。各種催しの詳細はみんぱく友の会ホームページで順次ご案内いたします。

### みんぱく友の会オンラインレクチャーのご案内

友の会ホームページで3月下旬レクチャー動画を公開！

## なぜ古代文明の建物は大きいのか ——南米アンデス文明からの視点

話者: 関 雄二(民博副館長)

世界の古代文明に共通するのは、巨大な建物、いわゆるモニュメントを築いたことです。その理由、そして大きくなったことにより、社会がどのように変貌したかについて、南米アンデス文明を例に解説したいと思います。

<https://www.senri-f.or.jp/tomomovie004/>



# みんぱくゼミナール、みんぱく映画会 会員先行予約のご案内

下記の催しは、会場での聴講のほか、オンライン(ライブ配信)でもご参加いただけます。

**ゼミナールと映画会には維持会員、正会員、家族会員のみなさまを対象に先行予約がございます。**

**会員先行予約は該当期間中に事務局までご連絡ください。会員先行予約が定員に達した場合は、一般受付をご利用ください。**

催しの詳細、オンライン予約については、みんぱくホームページ内の各催しのご案内をご確認ください。

## みんぱくゼミナール

第507回

【特別展「復興を支える地域の文化——3.11から10年」関連】

### 牡鹿半島の民俗誌

——復興キュレーション

講師 加藤 幸治(武蔵野美術大学教授)、日高 真吾(民博教授)

日時 3月20日(土・祝)13:30~15:00(開場13:00)

会場 国立民族学博物館 館内セミナー室 (定員100名)

\*メイン会場が満席の場合、中継会場にご案内します。

※オンライン(ライブ配信)でもご参加いただけます(定員300名)。

**申込期間** ライブ配信は、一般受付のオンライン予約期間にお申し込みください。

■友の会電話先行受付(定員20名)  
対象：維持会員、正会員、家族会員  
※受付期間は終了しました。

■一般受付  
・オンライン予約 (定員60名)  
期間：3月18日(木)まで  
・当日参加受付 (定員20名)

第508回

【特別展「復興を支える地域の文化——3.11から10年」関連】

### 双葉町に就職して

——学芸員の視点から

講師 星 洋和(双葉町役場教育総務課)、日高 真吾(民博教授)

日時 4月17日(土)13:30~15:00(開場13:00)

会場 国立民族学博物館 講堂 (定員160名)

※オンライン(ライブ配信)でもご参加いただけます(定員300名)。

**申込期間** ライブ配信は、一般受付のオンライン予約期間にお申し込みください。

■友の会電話先行受付(定員30名)  
対象：維持会員、正会員、家族会員  
期間：3月15日(月)~19日(金)

■一般受付  
・オンライン予約 (定員100名)  
期間：3月22日(月)~4月14日(水)  
・当日参加受付 (定員30名)

## 申込方法

### ■友の会電話先行受付

該当期間中に友の会事務局までお申し込みください。

★申込先着順 (会場参加のみ。本人を含む2名までお申し込みいただけます)

【申込先】千里文化財団友の会事務局

電話 06-6877-8893(9時~17時、土日祝を除く)

### ■一般受付

該当期間中に下記いずれかの方法でお申し込みください。

★申込先着順 (会場参加は本人を含む2名までお申し込みいただけます)

・オンライン予約

みんぱくホームページのイベント予約サイトよりお申し込みください。

・オンライン予約

・当日受付 (会場参加のみ)

3月は本館2階セミナー室前、4月は本館2階講堂前にて、当日11時より受け付けます。

※参加無料。会場参加を予約された方には入場整理券を当日11時より配布します。  
3月は本館2階セミナー室前、4月は本館2階講堂前にて配布します。

## みんぱく映画会

【特別展「復興を支える地域の文化——3.11から10年」関連】

### 願いと揺らぎ

解説 我妻 和樹(映画作家)

司会 日高 真吾(民博教授)

日時 4月10日(土)12:45~16:20(12:15開場)

会場 国立民族学博物館 講堂 (定員160名)

※オンライン(ライブ配信)でもご参加いただけます(定員300名)。

**申込期間** ライブ配信は、一般受付のオンライン予約期間にお申し込みください。

■友の会電話先行受付(定員30名)  
対象：維持会員、正会員、家族会員  
期間：3月3日(水)~9日(火)

■一般受付  
・オンライン予約  
・メール・電話予約  
期間：3月10日(水)~4月2日(金)

【特別展「復興を支える地域の文化——3.11から10年」関連】

### 明日に向かって曳け

——石川県輪島市皆月山王祭の現在

解説 川村 清志(国立歴史民俗博物館准教授、本映画監督)

司会 日高 真吾(民博教授)

日時 4月24日(土)13:00~16:30(12:30開場)

会場 国立民族学博物館 講堂 (定員160名)

※オンライン(ライブ配信)でもご参加いただけます(定員300名)。

**申込期間** ライブ配信は、一般受付のオンライン予約期間にお申し込みください。

■友の会電話先行受付(定員30名)  
対象：維持会員、正会員、家族会員  
期間：3月17日(水)~23日(火)

■一般受付  
・オンライン予約  
・メール・電話予約  
期間：3月24日(水)~4月16日(金)

## 申込方法

### ■友の会電話先行受付

該当期間中に友の会事務局までお申し込みください。

★申込先着順 (会場参加のみ。本人を含む2名までお申し込みいただけます)

【申込先】千里文化財団友の会事務局

06-6877-8893(9時~17時、土日祝を除く)

### ■一般受付

該当期間中に下記いずれかの方法でお申し込みください。

★申込先着順 (会場参加は本人を含む2名までお申し込みいただけます)

・オンライン予約

みんぱくホームページのイベント予約サイトよりお申し込みください。

・メール・電話予約(会場参加のみ)

予約の際に、①「●月●日みんぱく映画会」②参加人数 ③氏名(漢字・ふりがな)

④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥住所 ⑦展示観覧の有無をお知らせください

(③~⑦は参加者全員分。①の「●月●日」は催し開催日)。

【申込先】千里文化財団イベント予約受付

メール yoyaku-event@minpaku.ac.jp

電話 06-6877-8894(9時~16時、土日祝を除く)

※会場参加は要展示観覧券(友の会会員は会員証提示)。会場参加を予約された方には入場整理券を当日11時から本館2階講堂前にて配布します。

館内催しの詳細はこちら！ <https://www.minpaku.ac.jp/event/>



感染予防に  
ご協力  
ください

博物館の感染症対策、それに伴う来館者のみなさまへのお願いをみんぱくホームページのトップページで公開しています。みんぱくでは当面のご来館に際しては、オンラインでの事前予約をおすすめしています。受付フォームもトップページにあります。友の会会員は入館予約が不要です。ご入館の際は1階受付カウンターで会員証をご提示ください。同行者が非会員の場合はオンラインでの入館予約をおすすめください。スムーズにご入館いただけます。また、催しの参加予約をされている方も入館予約は不要です。



## 3月・4月のイベントスケジュール

### ◆特別展

3/4(木)～5/18(火)

「復興を支える地域の文化——3.11から10年」

### ●友の会講演会【要予約】

3/6(土)林勲男(★)、4/3(土)朝倉敏夫(※)

### ●みんなくゼミナール【要予約】

3/20(土・祝)加藤幸治、日高真吾(※)

4/17(土)星洋和、日高真吾(※)

### ●みんなく映画会・ワールドシネマ【要予約】

4/10(土)「願いと揺らぎ」(※)

4/24(土)「明日に向かって曳け」(※)

### ●みんなく研究公演

3/6(土)「阪神虎舞みんなく公演」(★)

### ●みんなくウィークエンド・サロン

3/14(日)吉岡乾、3/28(日)河合洋尚

4/4(日)高橋由美子、末森薫、4/11(日)寺村裕史

### 【館外での開催】

#### ■展示

京都大学総合博物館2020年度特別展 梅棹忠夫

生誕100年記念「知的生産のフロンティア」

会期:3/14(日)まで

会場:京都大学総合博物館[京都府]【要予約】

#### ■催し

3/19(金)

公開講演会「グローバル化する武道と中東」(※)

会場:オーバルホール[大阪府]【要予約】

◆都合によりスケジュールを変更する場合があります。

◆予約の必要な催し、すでに満席になっている催しがございます。また、会場とオンライン配信の併用(※印)、もしくはオンライン配信のみ(★印)で実施する催しもございます。詳細はみんなくならびに友の会ホームページをご確認ください。

◆イベントの参加には必ず会員証をご持参ください。

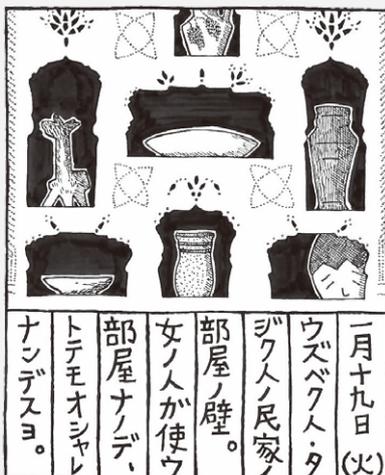
## 本館展示場の一部閉鎖について

本館展示のリニューアルのため、展示場の一部(音楽展示、言語展示、ビデオテークの一部)を閉鎖しています。ご理解とご協力のほどお願いいたします。

●閉鎖期間:2021年3月24日(水)まで

## ぼくのみんぱく日記

画・中川洋典



## 友の会講演会のご案内

事前申込先着順です。友の会ホームページ内の受付フォームをご利用ください。

聴講は下記の会員種別のみなさまが対象です。

維持会員、正会員、家族会員、ミュージアム会員、キャンパスメンバーズ、特別フリーパスをお持ちの方

※特別展開連の友の会講演会は、みんなくフリーパスをお持ちの方も聴講いただけます。

3月はオンライン配信限定で開催します。

4月と5月は、会場とオンライン配信いずれかで聴講方法をお選びいただけます。

### ・館内での聴講について

国立民族学博物館 第5セミナー室で開催します(定員40名)。

※当日、メイン会場が満席の場合は中継会場(第3セミナー室/定員17名)にご案内します。

### ・オンラインでの聴講について

オンラインでのライブ配信もおこなっています(定員100名)。

※著作権の都合で配信をおこなわない月もあります。

### 第510回

午前中に開催します/オンライン配信で開催します

【特別展「復興を支える地域の文化——3.11から10年」関連】

## 災害を後世に伝える

——記録・供養・教訓

講 師: 林 勲男(民博教授)

日 時: 3月6日(土)10:30~11:40

新型コロナウイルスの感染動向をふまえ、本講演会はオンライン配信のみで開催します。

※特別展開連の友の会講演会は、みんなくフリーパスをお持ちの方も聴講いただけます(本催しも該当)。

受付フォーム <https://www.senri-f.or.jp/510tomo/>



### 第511回

聴講方法をお選びください(会場もしくはオンライン)

## 「食」を学問にする

講 師: 朝倉 敏夫(民博名誉教授)

日 時: 4月3日(土)13:30~14:40(開場13:00)

聴講方法: ①第5セミナー室にて聴講

②オンライン(ライブ配信)での聴講

SDGs(持続可能な開発目標)の17の目標には食とつながる課題がいくつもあります。また、新型コロナウイルスの蔓延は食にかかわる産業や生活様式に大きな影響を与えました。これらを解決するには食を総合的に研究することが重要です。いまから半世紀前、石毛直道は「食は文化である」と提唱し、食の総合的研究をすすめました。いまではそれが、大学などでも学ばれる学問分野に成長しました。「食」を学問とする道の展開をみんなくの歩みを中心にたどります。

受付フォーム <https://www.senri-f.or.jp/511tomo/>



### 第512回

聴講方法をお選びください(会場もしくはオンライン)

## アジア鍵盤楽器考

講 師: 岡田 恵美(民博准教授)

日 時: 5月1日(土)13:30~14:40(開場13:00)

聴講方法: ①第5セミナー室にて聴講

②オンライン(ライブ配信)での聴講

1842年にフランスで発明された鍵盤楽器ハルモニウム。その後、西欧では圧縮型鞆のハルモニウム産業が、米国やアジアでは吸入型鞆のリードオルガン産業が興隆しました。本講演では、19世紀後半以降の日本のリードオルガン産業とインドのハルモニウム産業に着目し、楽器改良や楽器の受容に伴う音楽文化の再編について考察します。

受付フォーム <https://www.senri-f.or.jp/512tomo/>



■第507回 ■2020年12月5日(土) 会場・民博講堂

## 海洋考古学の世界

— 沖繩の水中文化遺産とその魅力

小野 林太郎 (民博准教授)

この講演会では「海洋考古学の世界——沖繩の水中文化遺産とその魅力」のタイトルの下、海洋考古学の研究対象のなから水中文化遺産を取り上げ、これまで発表者が研究を進めてきた沖繩県石垣島の水中文化遺産となる屋良部沖海底遺跡を事例に、その魅力や水中遺跡の保護の現状について紹介しました。講演ではまず、水中文化遺産をめぐるユネスコを中心とする世界的な動きや保護条約の現状について報告し、あわせて日本における水中文化遺産をめぐる現

状や課題についても解説しました。そのうえで近年、埋蔵文化財として登録される水中文化遺産数が増加している沖繩県の事例に基づき、その多様な水中文化遺産を紹介しました。

水中文化遺産には、海難事故をおもな形成要因とする沈没船やその積載物のほかにも、水中に没した港跡や石切り場跡、石干見とよばれる干満差を利用した漁撈関連の遺産など、さまざまです。講演では長年にわたり取り組んできた石垣島の海底遺跡を事例に、沖繩県で初となる近世期の鉄製四爪錨の発見から明らかとなってきた近世琉球時代における海上航路や遺跡周辺における沈没船の可能性に関する研究成果について紹介しました。さらに現在進行形で取り組んでいる、現地コミュニティの関係者と協働した水中遺跡の保存や活用に関する成果を紹介し、海底遺跡ミュージアム構想の下に遺跡や遺物を原位置保存のまま活用していく取り組みの重要性について論じました。



石垣島の屋良部沖海底遺跡とその調査風景 (撮影：山本遊児)

■第508回 ■1月9日(土) ※オンライン配信で開催

## 国立アイヌ民族博物館の魅力と課題

— 開館半年を迎えて

佐々木 史郎 (国立アイヌ民族博物館館長、民博名誉教授)

国立アイヌ民族博物館がウポポイ(民族共生象徴空間)とともに二〇二〇年七月に開業しました。感染防止のために、来場者には入場前の検温と手指消毒、ソーシャルディスタンスの確保をお願いし、近い距離での会話や接触が避けられない体験プログラムなどは一部休止を余儀なくされておりますが、それでも開業から今年一月までの半年間で、二〇万人近く(うち博物館には一四万人)の来場者を迎えることができました。

ウポポイは「我が国の貴重な文化」でありながら存続の危機にあるアイヌ文化を復興、発展させるためのナショナルセンターとして国が主導して整備した施設です。アイヌ民族博物館はそのウポポイの中核施設の一つとして、アイヌの歴史と文化の正しい認識と理解の促進と、新しいアイヌ文化の創造を理念に掲げて、展示、調査研究、資料の収集管理、人材育成、教育普及、ネットワーキングといった役割を担っています。博物館の顔ともいべき展示は、ア



1月はオンライン配信のみで開催。佐々木先生は北海道より講演くださいました(写真は配信画面)

イヌの視点で語る六つのテーマ(ことば、世界、くらし、歴史、しごと、交流)でアイヌ文化全般を紹介する基本展示と、特定のテーマを深掘りする特別展示で構成されています。当館の展示は見るだけでなく、体験しながら学ぶコーナーもあります(現在は感染防止のために一部休止中)。

ウポポイも博物館も、来場者いかにアイヌ文化を五感で理解していただくかを念頭に活動しています。感染が収まりましたら、是非ウポポイにお越しください。

本紙掲載の情報は、2021年2月18日時点で決定している内容です。新型コロナウイルス感染症の影響等により急遽予定を変更する場合があります。

お問い合わせ、お申し込みはこちら

友の会はいつでも、どなたでもご入会いただけます。

### 国立民族学博物館友の会 一般財団法人 千里文化財団

〒565-8511  
大阪府吹田市千里万博公園10-1(国立民族学博物館3階)  
電話：06-6877-8893(平日9:00~17:00)  
FAX：06-6878-3716  
e-mail：minpakutomo@senri-f.or.jp

国立民族学博物館 最新情報



ホームページ  
<https://www.minpaku.ac.jp>



Facebook  
<https://www.facebook.com/MINPAKU.official>

国立民族学博物館友の会 最新情報



ホームページ  
[https://www.senri-f.or.jp/minpaku\\_associates/](https://www.senri-f.or.jp/minpaku_associates/)



Facebook  
<https://www.facebook.com/minpakutomo/>